

ENEL エネルシステムとは

傷ませない、傷めない

毛髪は、表面からキューティクル・コルテックス・メデュラ（毛随質）とそれをつなぐ、CMC（細胞膜複合体）という接着剤のような働きをするものによって、束ねられています。毛髪の最大の特徴は、自己修復できないのです。

普段の生活でも髪は少しずつ傷み、パーマやカラーでも傷んでしまいます。

自己修復できないのであれば、ダメージを与えずにパーマやカラーを楽しんで頂きたい。。。そんな美容師の声からできたのが、エネルシステムです。

ここでは、傷ませない、傷めないの秘密をご紹介します。

ステップ 1 水を気体で使えば。。。

エネルギーを多量に保つ事のできるナノサイズの超微粒子スチーム

エネルギーとは、元気の源!? エネルスチームで髪を元気にします!

・髪の中にあるコルテックスは、髪の内部で健康な方へ集まる性質があります。コルテックスの配列を整えて、髪の内部を均一に整えます。

・元気のある時は食べ物も、美味しく、いっぱい食べれる♪と同じように実は、髪も一緒です。エネルスチームはエネルギーたっぷりの気体で髪の内部を元気にしてから、良いものを髪に入れる準備をします。

ステップ 2 髪ってなにで、できてるの?

毛髪内部で一番小さく安定している、液体ケラチン

髪はケラチンでできています! エネルの液ケラで髪の基礎を補修!

・コルテックスをほどいて、最小ケラチンの結晶(モノマー)の状態にして、髪の中にあるべき状態で抽出されたケラチン。だからこそ、損傷部への吸着性・安定性にすぐれ、基礎を補充していきます。これが液ケラです。

・キューティクルもケラチンなので、ブローローションとしても効果を発揮します。

ステップ 3 CMC(細胞膜複合体)ってなに?

健康な髪は疎水性・疎水反応型トリートメントの仕組み

T111・T112で水分、油分、たんぱく質のバランスを整えよう!

・CMC(細胞膜複合体)は、髪の内部で重要な働きをしています。

水分を蓄える働き・水分を保持する働き・キューティクルやコルテックスを繋ぐ接着剤のような働き・そしてパーマやカラー薬剤の通り道と言われます。

水分を蓄えても、保持できなければ?髪は、パサパサになってしまいます。

キューティクル間のCMCがなくなったら?キューティクルは剥がれ、枝毛になってしまいます。T111・T112では、CMCを補充します。

・健康な髪は疎水性(水になじみにくい性質)をもっています。

傷んでしまった髪は、親水性(水になじみやすい性質)になっています。

親水性に傾いている傷んでしまった髪に一生懸命、栄養を入れても水に馴染んで流れてしまいます。

そこで、疎水性のものを髪の内部に浸透させ留まらせることができれば!?

T111・T112を使うことにより可能になった、この方法を疎水反応と言います。

このシステムを施術前に行います

ヘアスタイルがまとまらない...ということありませんか?

その原因の1つとして、ダメージ・髪が傷んでどうにもならない...ということもあります。

ダメージ毛にダメージを重ねない!

毛髪内部を改善して、最高のコンディションで施術します。

だから、傷ませない! 傷めない!